



広報かいせい

2023

3

田舎モダン



開成町
kaisei town

No.636



食べることは、 生きること。

毎日の食事。日々の忙しさから、ついつい適当になってしまうことも…
今日は少し「食べること」について考えてみませんか？「食べること」は私たちが「生きていく」
うえで大切なことなのですから。

問 子育て健康課 ☎84-0327 学校教育課 ☎82-5221

町では、若い世代の朝食欠食や、食文化の継承、生活習慣病の課題に対し、「自ら食への理解を深め、健康で豊かな食生活を営む」「かわり、つながり、支えあう環境づくり」を基本方針に、食育推進計画に基づく様々な取組をライフステージに合わせて行っています。

「毎日3食の栄養バランスの良い食事をする」「家族など、誰かと一緒に楽しい食事をする（共食）」「地域の食材に関心を持って食事に取り入れる（地産地消）」などがあり、いずれも私たちが少し意識していくことのできる内容です。

「食べること」は、健康的に生活をしていくための元気な身体をつくるとともに、心の健康等にも深く関係し、私たちの生活の質にも影響を与えます。毎日のことでおろそかになりがちですが、日々の積み重ねだからこそ大切にしなければなりません。

今一度、「食べること」にスポットをあててみましょう。

栄養バランスの良い食事って？

毎食食べよう



主食
ごはん・パン・麺・いも類



主菜
魚介・肉・大豆製品・卵



副菜
野菜・きのこ類・海藻類

毎日食べよう



牛乳・乳製品



果物

みんな
食べてるかな？



栄養相談

お子さんやお母さんの食事・栄養バランスについて、健診や講座等で栄養士に相談することができます。



栄養士 いけがみ けいこ 池上 恵子さん
なかやま みわこ 中山 美和子さん



家族で「食べる」を考えてほしい

私たちは、月齢に合わせた食事の内容や栄養、ミルクや離乳食などの相談にお応えしています。

お子さんの栄養バランスが偏っている場合、家族の朝ごはんに原因があることが多くあります。朝ごはんをおろそかにしてしまうと、一日の栄養バランスに影響が出てしまいます。離乳食は赤ちゃん以外の家族の食事が基本になりますので、まずは赤ちゃん以外の家族の食事を大切にしてもらいたいです。

また、お子さんと一緒にごはんを食べることを勧めています。食べることを楽しむのはもちろんですが、お子さんが、大人が食べている様子を見て、「食べる、噛む」などの動きを真似する機会にもなりますからね。

お子さんの場合は特に、「食べること」は栄養をとるだけでなく、生活リズムを整えたり、幸せな気持ちにしたりする役目もあります。様々な要素があるので、食事は大切にしてほしいですね。

食生活改善推進協議会

男の料理教室

普段の食事と健康的な食事の違いを体感する場

「野菜中心・薄味・栄養」を考慮したレシピを提供し、調理方法や調味料の量り方等を伝えています。

実際に調理して野菜の推奨摂取量の多さを体感したり、推奨塩分量で作ったみそ汁と家で食べているみそ汁とのみその量や味の違いに驚いたりする参加者の方もいます。最近はインターネット等でレシピを手軽に調べられることもできますが、つい自分の好みで選んでしまい、栄養バランスが偏ってしまうことがあります。普段の食事との差を実感して、参加者の方が食生活を見直すきっかけにしてほしいですね。

今作っている食事が、家族の健康に直結します。私たち食生活改善推進協議会のメンバーも、年齢を重ねるごとにバランスの良い食事を摂ることの大切さを感じています。

家族みんなが元気であるために、「野菜中心・薄味・栄養」を考えた食事を心がけてほしいと思います。

～この日の献立～

- ・かぶと舞茸の和風
ビーフストロガノフ
- ・根菜の蒸し焼き浸し
- ・玉こんにゃくの白玉ぜんざい風



男の料理教室には5、6回参加しています。家族で普段の食事から塩分を控えることを意識するようになりました。他の参加者とコミュニケーションをとることもできて楽しいです。

参加者 すざき みつお 杉崎 光雄さん





開成幼稚園・開成小学校・開成南小学校・文命中学校

栄養士座談会

日々、町の幼稚園・小中学校各校の給食を考えている4名の栄養士の皆さんに、給食に対する思いや工夫などをお話していただきました。

開成幼稚園

あきば ゆみこ
秋葉 優美子さん



開成南小学校

とや みずき
戸谷 瑞紀さん



開成小学校

やながわ りさ
柳川 理沙さん



文命中学校

くろやなぎ やえ
黒柳 弥栄さん



個性豊かな給食

黒柳 開成町の給食は、各校に栄養士がいて、学校ごとに調理室があるから、温かい給食を届けられるのはもちろん、各校で特色のあるメニューを提供できるのも面白いですね。

文命中学校では、全国各地の郷土料理をアレンジしたメニューを作ってみました。

柳川 各校、学校行事や季節のイベントにちなんだメニューも多く出していますよね。開成小学校では10月の読書月間に、絵本や小説に登場する食べ物を出しました。

また、子どもたちに給食の献立や内容を知ってもらうため、その日の給食について書いた「ランチメモ」を作成しています。

戸谷 給食を作っている様子を動画で撮影して、各クラスに見てもらうことがあります。また、開成南小学校は、調理している様子を廊下から見ることができ、構造になっているので、子どもたちはどのように給食が届くのか、見るができます。

秋葉 開成幼稚園では、園児たちが育てている野菜を収穫し

て、給食に使用することもあります。

地産地消

黒柳 以前に比べ、地産の野菜が増えてきた気がします。町や町の農家の方々と連携して、様々な野菜を提供してもらえるようになりました。

秋葉 その日に使うすべての分量でなくても、地産の野菜が含まれているのは素晴らしいことだと思います。

戸谷 子どもたちが「今日のご飯ははるみの新米だね!」「弥一芋の時期だね!」と、気づいてくれてびっくりします。

柳川 給食はさまざまなおとながつながっています。将来の健康、調理員の方々、生産者の方々、地域など。栄養士として、栄養管理はもちろん、生産者の方々や地域の思い・声を地産地消と



いう形で伝えていきたいです。

ところで、弥一芋っていろいろな調理方法がありますよね。開成小学校では、弥一芋の唐揚げはとても人気があります。

秋葉 素揚げにしても美味しく食べられますよね。

黒柳 カレーや煮物も。

戸谷 チキンチキン弥一芋(甘辛い味で炒めたもの)も人気ですよね。

一同 確かに!

秋葉 私たちは定期的に集まって、レシピの共有や情報交換等もしています。このようなことができるのも、開成町の特色がもたせませんね。

様々な心がけ

秋葉 食材を丸ごと飲み込んで、のどに詰まらせてしまわないような大きさに切ることや、味付けが濃くなりすぎないように



に、だしや野菜のうま味で味を調整することを心がけています。
黒柳 給食は大量調理で、全てを作り上げるのにどうしても時間がかかります。家庭と同じように作ると火を通し過ぎて食材が溶けてしまったり、野菜から出る水分を考慮しないと水っぽくなってしまったりします。調理員の方々と調理方法や時間等を調整して、美味しい給食を提供するのも栄養士の腕の見せどころではないでしょうか。



どもたちが美味しそうに食べているか様子を見たりしています。

戸谷 衛生上、調理から2時間以内に提供をしなければならぬことや野菜を3回洗ってから調理していることも、知られていないかもしれませんね。

給食への思い

秋葉 幼稚園の給食は、多くの子どもたちにとって集団で食べる初めての食事です。新しい味を知る、箸の持ち方や食べるときの姿勢を知る等、様々な経験をしてほしいです。

柳川 栄養バランスも重要ですが、「食べることは楽しい」と思ってもらえる給食にしたいです。そして、「多くの人が携わって給食ができているんだよ、あなたは大切な存在なんだよ」ということも給食を通して伝えた

いです。

戸谷 給食で地場産の野菜をたくさん食べて、地域に目を向けるきっかけになるといいなと思います。

黒柳 多くの中学生にとって最後の給食になるので、給食で楽しい思い出を作ってあげたいです。

中学生はけがを早く治したいといった自分の体への関心や、給食を通じて食べることへの興味を持つこともあるので、そういう気持ちも大切にしたいですね。

地産地消を支える

開成町農産物直販組合
組合長 えんどう しめの 遠藤 標野さん
給食の食材として、キャベツやハクサイ等を提供しています。



開成町農産物直販組合では、ニンジンやダイコン、開成弥一芋、キャベツなど多くの野菜を給食用の食材として提供しています。

子どもたちに安心して給食を食べてもらえるように、自分が育てている野菜の中で一番品質の良い野菜をできるだけ新鮮な状態で提供するように心がけています。開成町の美味しい野菜をいっぱい食べてほしいですからね。地元で育てられた野菜を地元の子どもたちに「給食」というかたちで食べてもらえることは、農家として、とても嬉しいことです。これからも地元の新鮮でおいしい野菜をたくさん食べてもらえるように、愛情をこめて作っていきたいです。

栄養士さんに教えてもらったみんなもできる栄養のこと

忙しくて食事に時間をかけられない...。
そんな時は、冷凍食品やレトルト食品を食べてもいいと思います。
そこに野菜やツナやサバの缶詰などを加えるといいですよ。冷凍ミックスベジタブルや缶詰は日持ちするので、ちょい足し食材として常備しておくともGOOD！



みんなも
やってみてねー

2022

開成町観光フォトコンテスト

町のほとんどのイベントが再開された2022年は、たくさんのシャッターチャンスが生まれ、町の魅力を伝える素敵な写真が数多く寄せられました。コンテストにご応募いただいた皆さま、ありがとうございました！

産業振興課 ☎84-0317

しばた ひろし
柴田 博司 特別審査委員

今年も多くの力作に出会えました。写真は、簡単で楽しい遊びです。普段の風景に優しい眼向け、シャッターを切ってみましょう。



町長賞「水無月の風」 よしの さわこ 吉野 佐和子 さん

【講評】

こんな写真が一枚家にあれば素敵だな、と思わせる素晴らしい作品です。被写体の子どもたちにとっても、一生の思い出になる一枚ではないでしょうか。写真とは、そうあるべきだと思います。

青い色にすべて統一され、落ち着いた画面も作品の良さを押し上げています。



議会議長賞「田園に咲く紫陽花」

なかむら きよはる
中村 清治 さん

【講評】

直線的な構図で、あじさいのボリューム感を表現しているすぐれた作品だと思います。奥の稲田もボリュームを強調するようにうまく配置されています。



教育長賞「楽しいスポレク」

おぎの えつお
荻野 悦男 さん

【講評】楽しそうに水遊びをする子供たちを近くで捉えた、カメラマンの努力、技量の高さが、写真に表れています。



商工振興会長賞「新しい試み」

かわさき けんぞう
川崎 堅三 さん

【講評】あじさいまつりのイベントが田に映り、華やかさが強調された作品。現場の雰囲気をはっきり表現した作品になっています。



入選3席「線路の華、空の華」

ひぐち さとし
樋口 聡 さん



入選2席「あじさいとはしりっこ」

いちのへ ちあき
一戸 千秋 さん



入選1席「晴れの日のあじさい日和」

わだ かずひこ
和田 一彦 さん

あじさいの写真が
いっぱい



入選6席「天まで届け」

いしもと けんじ
石本 健治 さん



入選5席「頑張るぞ!!!」

なかむら ゆうじ
中村 雄二 さん



入選4席「お茶会」

ほんま こういち
本間 浩一 さん



馬場さん、卒業おめでとう！

令和4年1月号の「吉高レポート」に当時2年生として登場していただいた、吉田島高校の馬場 穂花さんに突撃取材！所属されている生活科学科のことや、吉高での思い出などを教えてもらいました。

問 企画政策課 ☎84-0312



令和4年1月号
はこちらから ▼



吉高での思い出は？

以前の吉高レポートでお伝えしたとおり、2年次の文化祭で吉高の稲穂の妖精「よっしー」の着ぐるみを製作したことです！私は家庭クラブの会長も務めており、中心となって着ぐるみの製作にあたりました。

去年の文化祭では、頭の星と手足を ▶
リペアしました！いつかはあじさい
ちゃんとのコラボも・・・！？



まちづくり情報
特派員
おだ たけし
小田 猛

家庭クラブ内での活動にとどまらず、他の学科と連携し、よっしーの焼き印が入ったパンなども製作されたそうです！
その前向きな姿勢で、吉高で取得可能なフォークリフトの免許まで取得されたそう！

家庭クラブで製作したよっしーの積み木。ゆくゆくは保育園などに配れたらとのことです。



なぜ生活科学科を選んだのですか？



吉田島高校
生活科学科3年
ばば 穂花さん

生活科学科はヒューマンサービスコースと食健康コースに分かれ、私はヒューマンサービスコースに所属しています。このコースの生徒は、保育や介護などの進路に進むことが多く、私も将来子どもに関わる仕事がしたいと思い専攻しました。

保育実習室の赤ちゃん人形。身長や体重が忠実に再現され、沐浴用に防水仕様のものもあります。



取材後記



馬場さんは、卒業後は4年制大学へ進学とのこと。専攻を選んだ時と変わらず、小学校や幼稚園教諭、保育士の資格を取得し、子どもに寄り添える人になりたいと話してくれました。

それから3年間早起きをして、お弁当を作ってくれたお母さんへの感謝も。子どもに囲まれ、フォークリフトも操る馬場先生！（笑）

卒業おめでとうございませう！次に会えるのは4年後かな？

まちづくり情報特派員 おだ たけし
小田 猛

まちかどトピックス特別編

令和5年 開成町消防出初式

1月21日(土)、開成小学校グラウンドで3年ぶりに有観客での消防出初式を開催しました。消防車両の行進や、消防操法などが披露され、最後の一齐放水では観客から歓声が上がりました。

☎ 防災安全課 ☎84-0326



小田原市消防広域化から10周年！

小田原市消防本部は、2013年に県西地域2市5町（小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町）を管轄する広域消防となり、今年で10周年を迎えます。地域の暮らしを守るため、消防団と協力し、消防力の強化に努めていきます。

※広域消防発足10周年企画で2市5町の広報紙が消防ホースで連結。



町内各所でどんど焼き



問 企画政策課 ☎84-0315

1月14日（土）、町内の21か所でどんど焼きが行われました。どんど焼きの火にあたり、焼いた団子を食べれば、1年間健康でいられるといわれています。集まった方たちは、団子を焼きながら家族の健康を願い、子どもたちは、習字が上手になりますようにと書き初めを燃やしていました。



地域でもスマホ教室



問 企画政策課 ☎84-0312

2月1日（水）に榎本公会堂で、2月3日（金）に中家村公民館で、各地区の老人クラブを対象に、デジタル支援講座（スマホ教室）を開催しました。



自治会の集会施設としては初めての開催となり、多くの方が参加しました。参加者からは、「わからないところを教えてもらえた」「また参加したい」といった声がありました。



足柄地域を一周



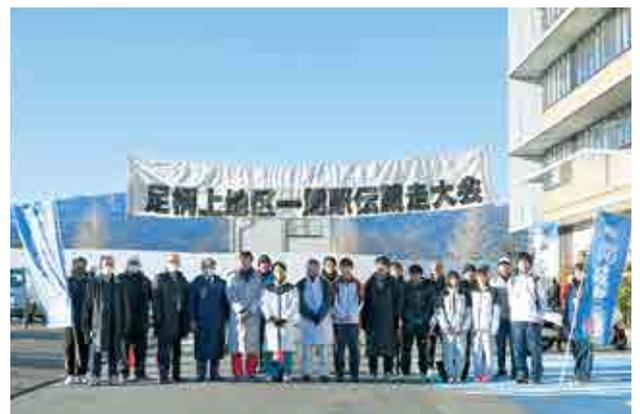
問 生涯学習課 ☎84-0325

1月29日（日）、第77回足柄上地区一周駅伝競走大会が行われ、足柄上地区1市5町の代表チームなど全10チームが出場し、足柄上合同庁舎を発着点とした7区間45kmを



たすきで繋ぎました。開成町代表チームは、7位となりました。また、第3区を走った安田 開さんが区間賞を獲得しました。

◀ 安田 開さん(中央)



下島・パレットガーデンチーム優勝

☎ 生涯学習課 ☎84-0325

12月11日（日）、第57回町内駅伝競走大会が開催されました。3年ぶりの開催となる今回は、各自治会を代表する12チームの選手たちが15区間をたすきで繋ぎました。

安定した走りを見せた下島・パレットガーデンチームが優勝を収めました。

▼優勝した下島・パレットガーデンチームの皆さん



優勝 下島・パレットガーデン

1時間 7分38秒

準優勝 みなみ

1時間11分32秒

3位 中家村

1時間12分09秒

敢闘賞 河原町



アサガオ、育ててみませんか？

☎ 学校教育課 ☎82-5221

「開成町を花でいっぱいになりたい！」という思いから、開成小学校の1年生が、育てたアサガオの種を町にプレゼントしてくれました。

種は役場の1階で配布しています（個数に限りがあります）。皆さんも、アサガオを育ててみませんか？



◀種が入った袋には、イラストとともに、「大切に育ててください」というメッセージが込められていました。



◀子どもたちがアサガオを育てる様子

福をキャッチ！-瀬戸屋敷の節分-

☎ 産業振興課 ☎84-0317

2月4日（土）、「瀬戸屋敷の節分」をあしがり郷瀬戸屋敷で開催しました。

コロナ禍の収束を願いながら、年男・年女の皆さんによる豆まきが行われ、豆がまかれるたびに歓声が上がリ、大いに盛り上がりました。

当日は、そば打ち体験やビンゴ大会なども行われ、多くの参加者で賑わいました。



職場への働きかけ編

会社には早めの報告を

妊婦さんと赤ちゃんが健やかに過ごすために法律でも母体保護が定められていますが、すべて申し出が必要です。妊娠がわかったら、早めに会社へ報告しましょう。会社によっては、独自の子育て支援制度を設けているところもあります。どんな制度があるのか確認してみましょう。

もしも体調が悪かったら…

母性健康管理指導事項連絡カード

妊娠による体調変化で妊娠前のように働くことが難しいときは、「母性健康管理指導事項連絡カード」を利用しましょう。これは、母体や胎児の健康などについて、かかりつけの医師などから受けた指導を、職場に的確に伝えるためのものです。勤務時間の短縮、休業、通勤緩和、負担の大きな作業の制限などの措置を取るよう、医師などに書いてもらうことができます。母子健康手帳にも記載がありますので、確認してみてください。

不安なことがあったら
町子育て健康課にも
相談してみてね



子育てナビ

働く妊婦さんへ

健やかな妊娠・出産を支えるための制度とちょっとした暮らしのアドバイスを紹介します。

問 子育て健康課 ☎84-0327

健康管理と生活の工夫編

小分けのお菓子がおすすめ！

つわりの時期は、ちよくちよく食べられるように小袋入りのせんべいやクラッカー、あめなどを用意しておくといいでしょう。



無理をしないこと

仕事を続けながらの妊婦生活でいちばん大切なのは、「無理をしないこと」です。完璧にやろうとして頑張りすぎないようにしましょう。家事も疲れないう程度に。産後も、育児と家事を無理せず両立できるよう、今のうちに家事の効率化や家族の協力体制を話し合っておくといいですね。

元気だより



▲ いっしょにあそぼう♪



▲ ダンスのショーがはじまるよ！

問 開成幼稚園 ☎82-4247

「こども遊園会」

開成幼稚園

3歳児担任

久保寺 絢香

4月に入園した年少児。もうすぐ年中に進級する子どもたちは、「今日は何しようかな？」と幼稚園で遊ぶことを楽しみに登園しています。様々な活動、行事を通してクラスの友だちとの繋がりも深まり、「一緒にかくれんぼしよう」「一緒におままごとしよう」と友だちに声をかけて遊んでいます。

また、年長児のダンスを見て「やりたい！」と衣装や踊り方を教えてもらったり、年中児のお店屋さんにお客さんとして招待してもらったりと、他学年との交流も増えました。お兄さんお姉さんみたいになりたいと憧れの気持ちもあらわれるようになりました。縦の繋がりを大切に、「憧れ」が今度は「自分たちが年中になるんだ」という期待に繋がってほしいと思います。

「元気だより」では、町の子どもたちの様子を学校・保育園等の現場からお届けします。



図書室だより

開成町民センター図書室のスタッフが、おすすめの本や購入した図書、イベントなどの最新情報を紹介します！ぜひ、図書室に遊びに来てください。お待ちしております♪

開成町民センター図書室情報

電話 ▶ ☎20-4742
開室時間 ▶ 火～金曜日：10時～20時30分
土・日・祝日：10時～17時
休室日 ▶ 毎週月曜日
貸出冊数は一人4冊までです。貸出期限は2週間です。
※ 3/11(土)おはなし会開催 11時～

おすすめ本



月の立つ林で

あおやま みちこ
青山美智子 著
出版:ポプラ社



一生懸命がんばって毎日生きているからこそ、大切なものをふと見失ってしまうことが誰しもあると思います。様々な年齢、性別の主人公たちが、その大切なものに気づき、生きていく意味を見出していくストーリーです。

「姿は見えないけれど確かに支えてくれる存在を、遠いようで近いような月にリンクさせて書いた作品です。」(青山美智子 Twitter より)

著者のやさしい言葉に癒され、自分にとって大切な人の存在をあらためて感じることができるのではないのでしょうか。

新しく購入した図書



一般書

大人の方向けの本を紹介します。



◀ 見果てぬ王道

うさぎ玉ほろほろ
風の値段
妖の絆
教誨

かわごえ そういち
川越 宗一
さいじょう なか
西條 奈加
どうば しゅんいち
堂場 瞬一
ほんだ てつや
誉田 哲也
ゆづき ゆうこ
袖月 裕子

児童書

児童向けの本を紹介します。



◀ うさぎのさとくんあさひ

おばけのしかえし
おうさまのまえてみぎむけーみぎ!
カステラアパートのざらめさん
おばあちゃんへのおくりもの

あいのや ゆき
相野谷 由起
うちだ りんたろう
内田 麟太郎
かしわばら かよこ
柏原 佳世子
しまむら ゆうこ
島村 木綿子
レイン・スミス

サポセンNEWS

町民センター2階「開成町民活動サポートセンター」(通称、サポセン)に利用登録をしている団体の活動を紹介します。

☎ 企画政策課 ☎84-0315

手話サークルかたつむり 会員募集中!

活動内容: 手話学習を通して、ろう者の方との交流や「かいせい文化祭」で手話歌の発表等をしています。

活動場所: 開成町福祉会館

活動日時: 毎週金曜日、19時～21時

会費: 2,400円/年 (高校生までは無料)

活動PR: 小学4年生から高齢の方までと一緒に、日常生活で使える手話学習を通して、障がいについての正しい知識とコミュニケーション方法を学んでいます。今年、創立40周年を迎えました。

問合せ: 開成町社会福祉協議会
☎82-5222 E-mail: network@kaiseishakyo.jp

サポセンからのおしらせ

サポセンで地域活動への参加のきっかけづくりをしてみませんか。ちょっとした打ち合わせやミーティング、事務作業や学習にも利用できます。ぜひ、お気軽にお立ち寄りください。

サポセン利用登録はこちらから▶



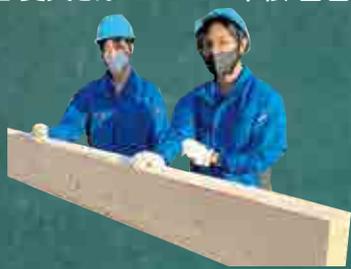
活動の様子

今月の
特命まちづくり情報特派員

令和4年度第7回
吉高Report



環境緑地科 3年生 環境緑地科 3年生
 きょうごく まなみ 京極 愛美さん
 なかね ともや 中根 智也さん



町内唯一の高校「県立吉田島高校」(通称、吉高)。
 吉高生たちを、特命まちづくり情報特派員に任命し、
 学校の出来事をレポートしてもらいます。

問 吉田島高校 ☎82-0151

吉田島高校は「森林科学」・「林産物利用」・「森林経営」の
 林業科目を開講する県内唯一の高校です。また、林野庁の
 スマート林業教育推進事業研究指定校に選ばれ、林業を通
 じた人材育成に力を注いでいます。



授業で育てた
薬木トチュウ



(京極 愛美)

森林・林業科目では、学校と連携する色々な会社を訪
 れました。特に印象的だったのは、中山間地の耕作放棄
 地を復元し、薬木トチュウの栽培に挑戦している愛川町の
 会社です。新規圃場を開拓するため、地域の人たちと熱
 い議論を交わす社長の姿に学びました。
 私は4月より、かなテクカレッジで専門的に木工を学
 びます。木材加工で樹齢200年の木曾ヒノキの加工現
 場を見学し、薄く透ける鉋屑を
 見たときに、私も木工職人にな
 るうと気持ちが定まりました。

木を育てるのが面白そうだと思い、造園と合わせて
 森林・林業科目を選択しました。成長量の分析の実習
 では計算も多く、仲間から頼りにされて嬉しかったで
 す。木の魅力は、大木になるまで多くの時間を必要と
 するところで、「人と木との付き合い」が成長へ影響
 を与えます。
 林業の会社への就職も
 視野に入れ、静岡まで会
 社を見に行きました。
 4月からは造園会社で
 働きます。私のかかわる
 一本一本の木を美しい姿
 へ育てていきたいです。
 (中根 智也)



さて、どっち?! /

ごみ出しクイズ

Q ペットボトルのキャップとラベルは土曜日の資源ごみの日に
 出せる?

A X

表示の一例です!
 

解説

ペットボトルは資源ごみの日(毎週土曜日)、
 キャップとラベルはプラマークごみの日(毎週
 水曜日)に出してください。
 ペットボトルなどのボトルには「識別表示マー
 ク」が記載されています。そのマークを確認し
 て分別しましょう。

環境上下水道課 石川 翔一 (いしかわ しょういち)

1月分のもえるごみ収集量
 約239t(約236t)
 ※ () 内は昨年1月分

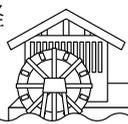
詳細は町HPを
 ご覧ください。


あしがかり郷通信

QRコード
 瀬戸屋敷 HP

瀬戸屋敷では、3
 月からアメリカ人
 旅行者のツアーを
 受入れます。昨年
 は、試験的に数十
 回受入れ、地域の
 人の温かさ、おもてなしが好評でした。今年か
 らは、毎月十数回のツアーを受け入れることが
 決定。旅行者は、地域の方とのコミュニケーションを求
 めており、予定外の交流がとても喜ばれ
 ます。国際交流してみたい方、ぜひ気軽
 に遊びに来てください。

問 瀬戸屋敷 ☎84-0050



！ おしらせ

代表監査委員に再任

町の代表監査委員に
田中章さん（小田原市）が再任されました。



任期は、令和5年2月21日から令和9年2月20日までです。

ともしび短歌会の皆さま
ありがとうございました

長年にわたり、広報かいせいの文芸コーナーに短歌を投稿いただいた「ともしび短歌会」が昨年12月をもって活動を終了されました。毎号すてきな作品をありがとうございました。

ゼロカーボンシティ創成パートナー
企業の協定を締結

町では企業に対し、脱炭素の取組の輪を広げるパートナー関係の構築を始めています。1月11日(水)に次のとおり協定を締結しました。

第1号	さがみ信用金庫
第2号	湘南電力株式会社



▲左から、さがみ信用金庫 遠藤理事長、府川町長、湘南電力株式会社 原代表取締役社長

表彰

令和4年神奈川県広報コンクール
県が主催する神奈川県広報コンクールの広報紙（町村部門）で『広報かいせい11月号』が優秀賞（1席）を受賞しました。

今後も、皆様に楽しく読んでいただけるよう、魅力的な広報紙づくりに努めていきます。

広報かいせい
令和4年11月号



スマホアプリで
広報かいせい配信中！



マチイロ

マチを好きになるアプリ



うぶごえ

1月6日から2月5日に届出のあった方で
希望された方のみ掲載しています。（敬称略）

氏名	性別	保護者	地区
内田 あおい	女	雅史 なおみ	下延沢
樋口 翔大	男	雄大 花純	円中
秋山 睦樹	男	泰裕 春香	榎本
高橋 一織	男	一基 真希	下島
穂坂 陽茉莉	女	雅人 真菜美	下島
高橋 柁奈斗	男	悠太 香奈	みなみ
奥津 凛	女	良太 桃佳	下延沢
川瀬 凧	男	佑司 愛美	下延沢
西川 蒼桜	女	真広 雅子	宮台

文芸

開成俳句会 俳句 一月吟

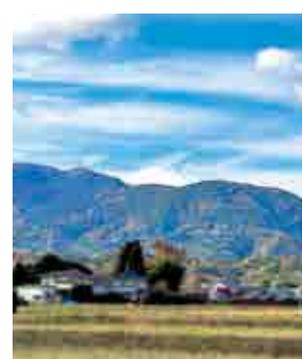
床の間の飾り羽子板眺るなり
福寿草磨崖佛に寄り添ふて
俵せを呼びし寄せ植え福寿草
稜線を浮かせて冬の夕陽落つ
寝正月一年分を補充せり
羽子板の弾けた夢は還らざる
つくばねや誰より母は愉しげに
羽子板のでんと飾りし喫茶店

有賀 孝子
遠藤 シヅ子
大平 叔子
奥津 ちわき
瀬戸 悦子
高部 久子
野田 美千
新井 たか志



＼みんなが見つけた！／
かいせいびより

インスタグラムで「#かいせいびより」を付けて投稿してくれた写真を紹介します。開成町の「なんかいいな～」をみんなで共有しよう！



@kyonxxn_nxx

開成町公式インスタグラム「かいせいびより」はこちら！



あじさいちゃん

広報の表紙や紙面に登場するあじさいちゃんは、町公式 Mascot キャラクターです。町の花であるあじさいをモチーフにしています。



編集後記

今月は「食」に関する特集でした。一人暮らしを始めるようになってから自炊を続けていますが、つつい自分の好きなレシピばかり作ってしまいます。特集のタイトルのとおり、「食べること」は、「生きること」に直結していると改めて感じたので、栄養バランスには本当に気を付けたいですね…。それはそれとして、最近はお肉飯作りがマイブームです。美味しいんですよ、この料理。

(M2号)

暮らしのメモ

🌸 今月の納期 納期限 3月31日(金)

- 国民健康保険税(10期) ■介護保険料(10期)
- 上・下水道使用料(6期) ■下水道受益者負担金(4期)
- 後期高齢者医療保険料(9期)

※毎月納付以外のものを記載しています。

漏水当番

道路などで漏水を発見したら、役場又は次の指定業者に連絡してください。

当番期間	漏水当番水道業者	連絡先
3/ 1~ 3/ 7 (有)コーユー		☎85-3108
3/ 8~ 3/14 (有)鈴木設備		☎83-7900
3/15~ 3/21 (株)西湘設備工業		☎82-9916
3/22~ 3/28 (株)神成工業		☎83-3387
3/29~ 4/ 4 (有)草柳設備		☎82-6323

人口と世帯 2月1日現在 ()内は前月比

- 人口 18,755人(14) ■世帯 7,290世帯(13)
- 男 9,096人(9)
- 女 9,659人(5)

安全データ 1月分 ()内は1月からの累計

- 交通事故 5件(5)
- 死亡 0人(0) 負傷者 6人(6)
- 火災件数 0件(0) ■救急出動回数 76件(76)



今月の表紙

今月の表紙は、開成町の幼稚園・小中学校の栄養士の皆さんとの1枚です。これからも開成町のおいしいものを楽しく、もりもり食べよう！と思ったあじさいちゃんなのでした。

情報発信中

さまざまなツールで情報を発信しています。

開成町ホームページ



子育てや観光、行政情報など町のさまざまな情報満載。

開成町LINE公式アカウント



町の防災やイベントなどの生活に密着した情報をお届け中。

開成町公式 Facebook



広報や町HPでは取り上げられない日々の出来事を配信中。

マチイロ



広報かいせいがスマートフォンなどに自動配信されます。

かいせいびより(インスタグラム)



田舎モダンな開成町の日常をお届け中。皆さんも開成町の「なんかいいな〜」と思う写真に「#かいせいびより」をつけて投稿してください。広報紙のオフショットも公開中！

広告

広告

J:COMチャンネル小田原

アプリで
地元のニュースや
イベントが見られます!!



便利な「ど・ろーかる」
アプリはこちら

※ご視聴には通信環境(Wi-Fi・LTEなど)が必要です。

詳しくはお問い合わせください。

☎0120-999-000 AM9:00~PM6:00 [年中無休]

※発信者番号を非通知に設定されている場合は、0120の動に188をつけてお電話ください。

※2023年1月末現在(一部除く)。※J:COMチャンネルは、J:COM対応済みの建物にお住まいの方ならどなたでもご覧いただけるチャンネルです。テレビのチャンネル設定(再入チャンネル)が必要な場合があります。※会社名・製品名・サービス名は、各社の登録商標または商標です。一部申請中のものを含みます。

J:COM



院長
小野 達之信

鍼灸保険適用有

辛さのない 笑顔の毎日へ

おの鍼灸接骨治療院

TEL.0465-43-9460

診療時間

月火水金 9:30 ~ 18:00
土 9:30 ~ 16:00

休診日 木・日・祝日



HPはこちら ↑

広告

中学生・小学生の学習塾

新学期に向けて復習を!
中学1年学びなおし講座実施中

総合演習型 + 個別学習塾
ノートネクスト
note-next.com

お待ちしております クリエイト開成町店向かい

体験募集 ☎0465-43-9240



広告募集中

詳しくは町ホームページをご覧ください。

広報かいせい 広告

検索

